

令和5(2023)年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

Table with 4 columns: 施設名称 (郡山市希望ヶ丘児童センター), 施設区分 (事業実施型), 施設所在地 (郡山市希望ヶ丘1-19), 指定管理者 (社会福祉法人郡山市社会福祉事業団), 指定期間 (2019年4月1日から2024年3月31日まで), 施設所管部課 (こども部こども家庭未来課)

Table with 8 columns: 評価項目, 評価基準, 配点(標準点), 指定管理者自己評価, 自己評価コメント, 市評価, 市評価コメント, 特記事項. Section I: 市民の平等な利用の確保. Rows 1-2 and a subtotal row.

Table with 8 columns. Section II: 施設の効用の最大限の発揮. Rows 3-9 and a subtotal row.

Table with 8 columns. Section III: 管理経費の縮減. Rows 10-11 and a subtotal row.

Table with 8 columns. Section IV: 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤. Rows 12-14 and a subtotal row.

Table with 8 columns. Section V: 適切な施設の維持管理. Rows 15-21 and a subtotal row.

Table with 8 columns. Section VI: 雇用及び地域経済への配慮. Rows 22-23 and a subtotal row.

Table with 8 columns. Section VII: その他. Rows 24-26 and a subtotal row.

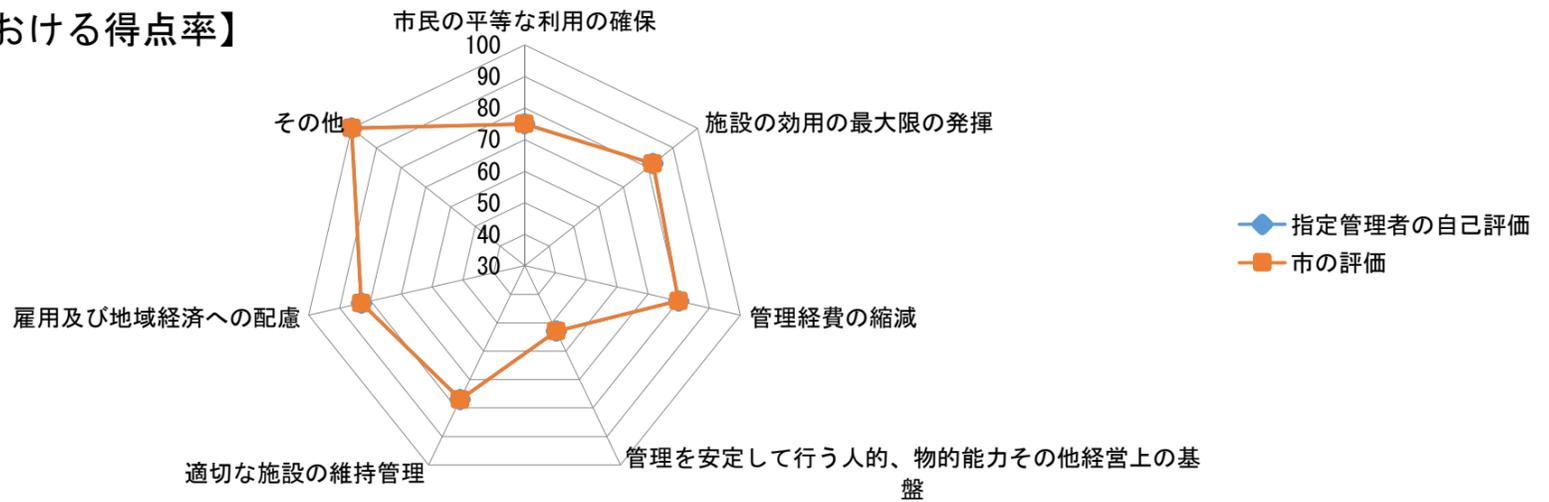
Table with 4 columns: 合計点 (100), 77, 77

	実績					合計
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	
指定管理料 (千円)	19,713	19,746	19,842	20,112	20,085	99,498
利用料金収入 (千円)	0	0	0	0	0	0
利用者数 (人)	14,485	16,822	17,618	17,028	15,977	99,498
二次評価 (市の評価)	B <sup>+</sup>	B	B	B <sup>+</sup>	B <sup>+</sup>	
備考	新型コロナウイルス感染症	新型コロナウイルス感染症、福島県沖地震	新型コロナウイルス感染症	新型コロナウイルス感染症		

サービス向上対策

- \* 新型コロナウイルス感染症も5類になったので、サマーキャンプも宿泊することができ、参加した子供達も大満足していた。
- \* ランドセル来所を実施し、保護者の方々が安心して就労等出来るように努めた。
- \* 花壇にひょうたんを植え栽培し、地域の方々や利用者の癒やし効果に繋がりととても喜ばれた。

【各評価区分における得点率】



【一次評価 (指定管理者による自己評価)】

評価	点数	評価内容
B <sup>+</sup>	77	<p>【総合評価 (評価できる点等)】                      新型コロナウイルス感染症も5類になり、利用者の方々もマスクなしでの利用が多くなったため、感染リスクを考慮しながら行事も実施した。今年度は従来の児童センターまつりを開催する事が出来、大盛況だった。また、育児支援事業も多くの親子が参加しリピーターとしての利用も増加したり、乳幼児の親子もコミュニケーションの場としての利用が増加した。</p> <p>【改善のための行動計画への対応状況】                      児童センターは築30年以上経っているので、劣化している場所等のメンテナンスにも心がけ、今年度は屋外非常用階段塗装修繕や流し台水栓修繕を行った。次年度も、順次修繕を行い利用者の方々が気持ちよく利用出来るように努めたい。</p>

【二次評価 (市による評価)】

評価	点数	評価内容
B <sup>+</sup>	77	<p>【総合評価 (評価できる点等)】                      令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行となったことに伴い、基本的な感染対策をされた上で従来通りの児童センター祭りが開催され、458名もの方々が参加して盛況に終わった。                      施設の利用についてのアンケートでは上位の評価がほとんどを占め、「普通」の評価を含めるとその割合は100%であった。また、改善要望への対応も市と協議しながら迅速に進めた点が評価に値する。</p> <p>【改善のための行動計画への対応状況】                      修繕について、予算には限りがあるため、優先順位をつけて対応していただいた。今後も職員による施設や設備等の日常的なチェックを行いながら、利用者の安心・安全のため、計画的に修繕を進めていただきたい。</p>

【指定期間全体を振り返っての総括評価】

	プラス評価となる点	マイナス評価となる点
指定管理者による評価 (一次評価)	今回に指定管理期間は新型コロナウイルス感染症や福島沖地震もありましたが、子供達の遊び場として利用者の方々が安心して利用出来るように消毒等に心がけたため、利用者も減少する事なく増加する事ができた。広場のメンテナンスも職員で毎日行い、遊びやすい環境作りが心掛けた。	今回に指定管理期間では、人員配置等で収支状況に赤字があったため、次期指定管理期間ではそのようにならないように努めたい。また、利用者が分かりやすく利用しやすい環境作りとして、デジタル発信にも取り組む必要がある。
市による評価 (二次評価)	感染症の蔓延に見舞われ、事業実施について判断が難しい場面があったと思うが、市の感染対策に基づき可能な限り実施していただいた。その結果、利用者数は令和4年度まで増加傾向が続いた。利用者アンケートの回答からもわかるように、施設的环境整備や接客態度等、職員の日頃の取り組みが実を結んだと思う。	事業案内をウェブサイトやSNS等で発信し、地元だけではなく市内各地から利用者が訪れるような施設運営に取り組んでいただきたい。